

## 科学 触れて感じて

### 岡崎盲学校で出張授業



同じ温度のお湯に手を入れる参加者＝岡崎市の岡崎盲学校で

視覚障害のある子どもたちに科学を体験してもらう出張授業「科学ヘジャンプ」が十七日、岡崎市の岡

東海地区の盲学校教師らによる実行委員会が二〇〇八年から主催しており、八回目。この日は八つの授業があり、子どもたちはグループに分かれて授業に臨んだ。

自然科学研究機構・生理学研究所（岡崎市明大寺町）の富永真琴教授の授業は唐辛子やミントが題材。子どもたちは、唐辛子に含まれるカプサイシンは「熱い」、ミントに含まれるメントール（メンソール）は「冷たい」と感じるセンサーを刺激することを学んだ。

（鎌田旭昇）